No title available

Patent number:

JP56014713U

Publication date:

1981-02-07

Inventor: **Applicant: Classification:**

- international:

B60H1/00; A47C7/72; A47C7/74; B60H3/00; B60H1/00; A47C7/72; B60H3/00; (IPC1-7): B60H3/00; A47C7/72;

B60H1/00

- european:

Application number: JP19790097370U 19790713 Priority number(s): JP19790097370U 19790713

Report a data error here

Abstract not available for JP56014713U

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(9) 日本団特許庁 (JP)

@ 公開実用新案公報 (U)

0 実用新案出爾公開

昭56-14713

©Int. Cl.³ B 60 H 3/00 A 47 C 7/72

1/00

B 60 H

識別配号

庁内整理番号 6968-3L 6417-3B 6968-3L @公開 昭和56年(1981)2月7日

客在請求 未請求

(全 4 頁)

のシート内吸送器

如果

題 昭54—97370

211

頭 昭54(1979)7月13日

②考案 者 相崎昭友

の実用断案をお加来の取出

- 1 冷気あるいは暖気が通過して、車内の人間が 座る面を内側から冷やしたりあるいは暖めたり する通気腔と、車内のクーラあるいはヒータか らこの通気腔内へ冷気あるいは暖気を送り込む 送風管とからなることを特徴とするシート冷暖 装置。
- 2 通気腔はシート内に散けられていることを特 数とする実用新来登録請求の範囲第1項に記載 のシート冷暖装置。
- 3 通気腔は腰掛け部及び背もたれ部に設けられていることを特徴とする実用新来登録請求の範囲第2項に記載のシート冷暖装置。
- 4 通気腔はシート上に載置できるマット内に設けられていることを特徴とする実用新来登録論 求の範囲第1項に記載のシート冷暖装置。
- 5 送風管はクーラあるいはヒータの送風口から 強制的に吸引する吸引装置を備えていることを 特徴とする実用新来登録請求の範囲第4項に記 戦のシート冷暖装置。
- 6 通気腔にシート又はマットの脚掛け部の前端 に閉口し、背もたれ部の上端に放出口を備えて

大垣市香野1丁目1656番地の50

②出 颐 人 相响昭友

大垣市菅野1丁目1656番地の50

の代 理 人 弁理士 恩田博宣

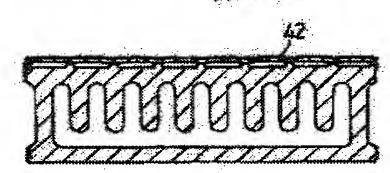
いることを特徴とする実用新来登録請求の範囲 第3項又は第5項に記載のシート冷戦装置。

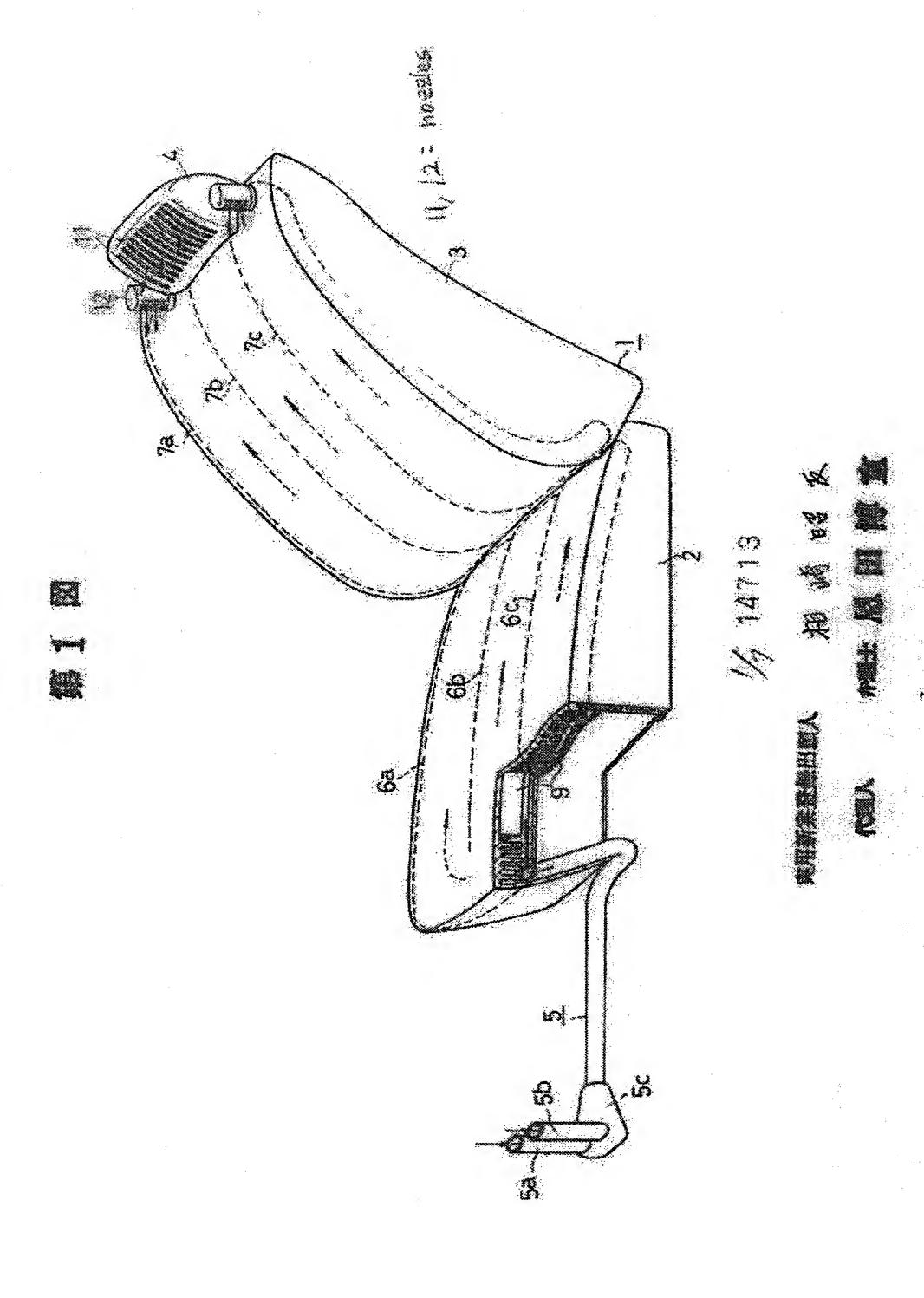
- 7 通気腔は内面に腔面より失出した複数値のリ ブを備えていることを特徴とする実用新案登録 請求の範囲第6項に記載のシート冷暖装置。
- 8 放出口には放出方向を変化させることのできるノズルを突設したことを特徴とする実用新来 登録請求の範囲第7項に記載のシート冷障装置。 図面の簡単な説明

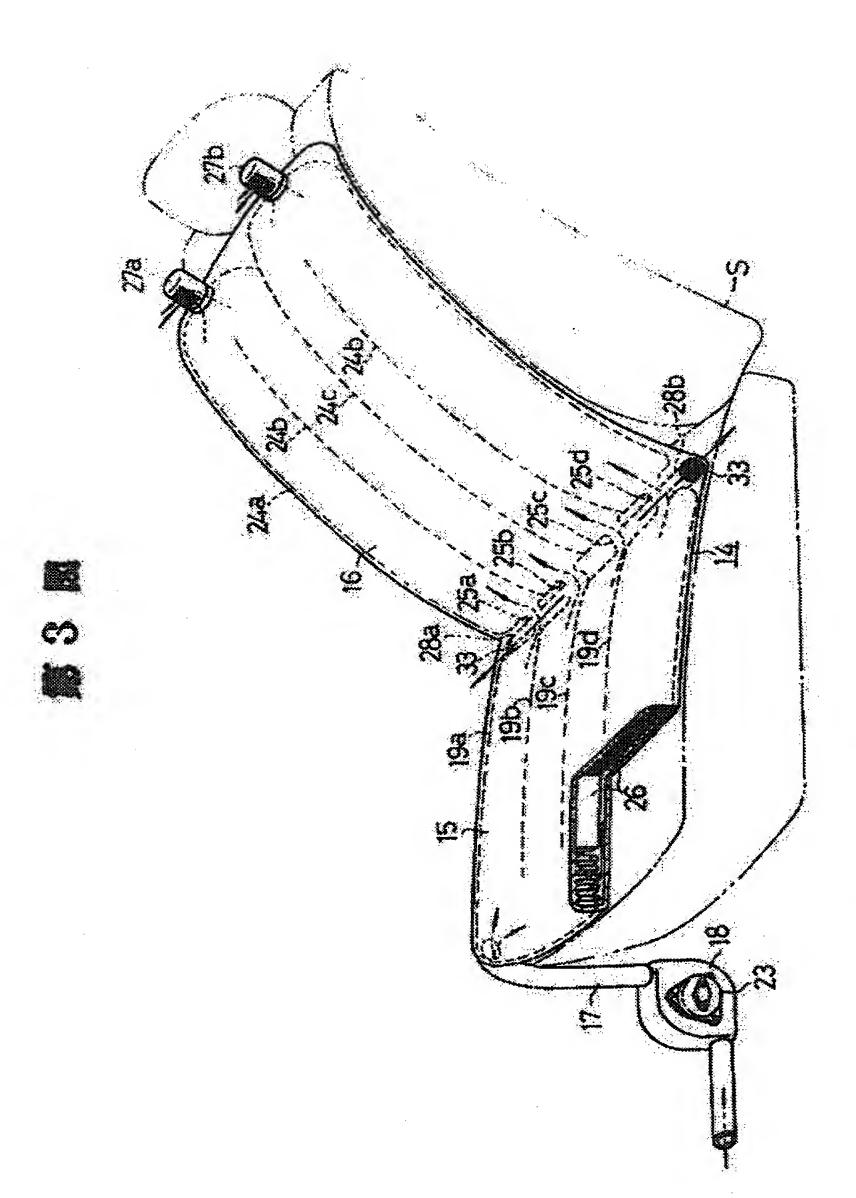
第1図及び第2回はこの考案のシート冷峻装置 を具体化した一実施例を示す一部破断斜視図及び 斜視図、第3回は別の実施例を示す一部破断斜視 図、第4回は同じく吸入装置の断面図、第8回及 び第5回は同じく風量調節板及びノズルの一部破 断斜視図、第7回はさらに別の実施例を示す一部 砂断斜視図、第8回は結び防止用のシートを取付 けた状態を示す断面図、第9回はサマークツショ ンにエアを送込んだ状態を示す糾視図である。

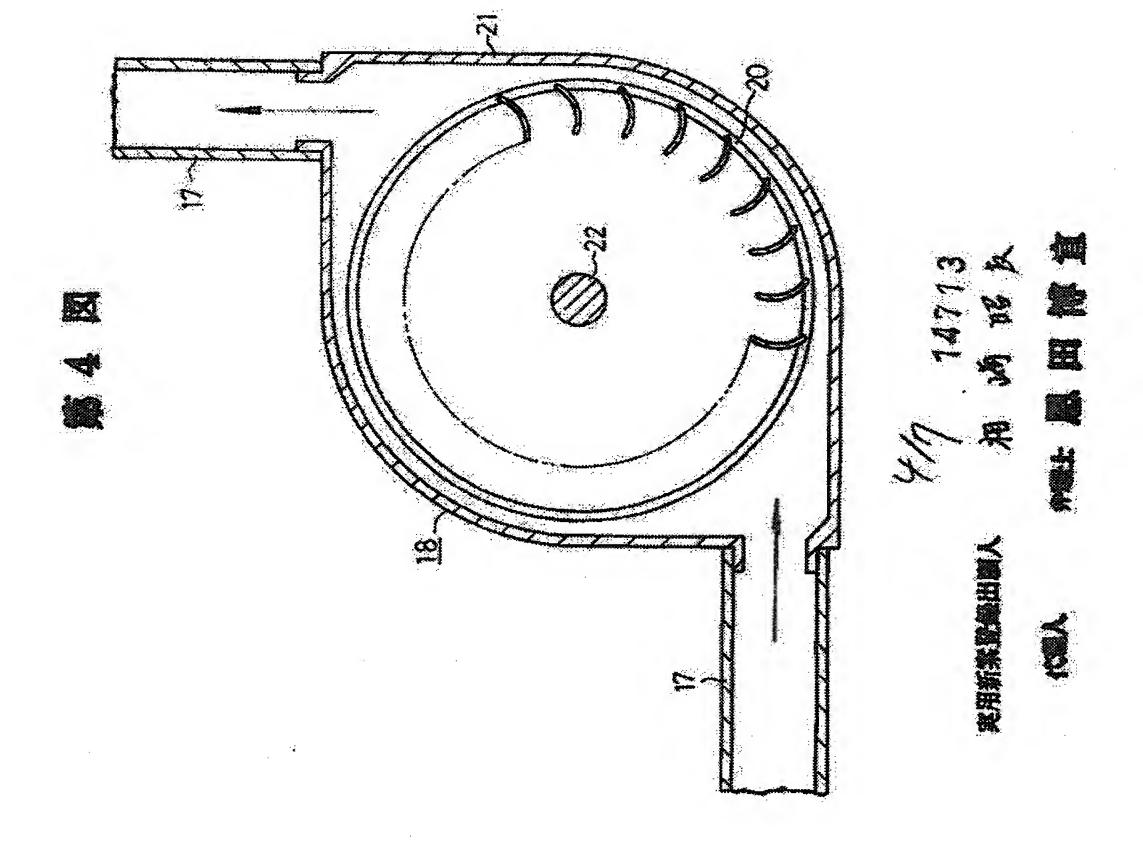
送風智 5、通気腔 6a, 6b, 6c, 7a, 7b, 7c、/ ズル12、マット14、送風管17、吸入装置18、通気 腔18a, 19b, 19c, 19d, 24a, 24b, 24c, 24d, 3 8、ノズル27a, 27b、風量調節板33。

第8図









B

10

田殿 F.

条用数条架备加制人

e (

:

移り関係を関係されている。

